

界面活性剤中毒患者における界面活性剤の体内動態に関する検討

1．研究の対象

2010年1月～2021年3月31日の間に洗濯洗剤、食器洗剤、消毒液などの界面活性剤を含有する製品を摂取し、岩手県高度救命救急センターに搬送され方。

2．研究期間

研究実施許可後～2026年3月31日まで

3．研究目的・方法

界面活性剤を誤って摂取し中毒になった場合、界面活性剤の体の中での動きや、体の中でどのように分解されていくのかといった情報は、中毒の診療にとって有用な情報の一つとなります。そこで、本研究では、既に採取したデータを用いて解析し、体の中での界面活性剤の動きと、体の中での界面活性剤の壊れ方を調べ、今後の界面活性剤中毒の診療に役立てることを目的としています。

4．研究に用いる試料・情報の種類

性別、身長、体重、既往歴、臨床経過、臨床検査データ、生体試料（血液や尿など）について行った中毒分析のデータ等

5．外部への試料・情報の提供

界面活性剤の代謝物解析に必要な生体試料中の分析データを共同研究機関に提供します。提供方法は、インターネットを介して共同研究機関の研究者に分析データを提供いたします。インターネット上でのやりとりは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

6．研究組織

岩手医科大学 救急・災害医学講座 藤田 友嗣（研究責任者）

共同研究機関：大阪府警科学捜査研究所 志摩 典明

7．研究費および利益相反

研究費は救急・災害医学講座の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等から個人的および大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

8．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：藤田 友嗣

岩手県高度救命救急センター 薬物毒物検査部門

〒020-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号

TEL：019-651-5111（内線 5317）